

令和6年5月5日
審判長 花岡 幸世

令和6年度広島県北部ミニバス連盟第1回審判講習会 総評

今年度第1回目の審判講習会に参加された皆様、大変お疲れ様でした。

今回は、広島県北部バスケットボール協会の中村篤史氏にご協力いただき、講義・実技講習を行いました。また、実技講習の練習ゲームでは、他地区の選手のプレーを判定してもらいました。北部地区ミニバスのチームどうしでは見られない激しい接触や、コーチからのアピール等を体験することができたのではないかと思います。半日の短期集中で行いましたが、その中でも精力的に審判に取り組んでいただき、充実した講習会になったのではないかと思います。

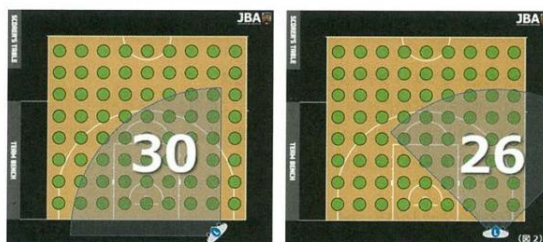
今回ゲームを通して、共通して見られたポイントや今後取り組んでいただきたい点についてまとめ、総評にかえさせていただきます。

<ライセンスごとの重点項目>

1. E級審判員

○「正しいシグナル」「トレイル・リードの基本的な役割分担」を身に付けましょう。

- ①ボールがアウトになった瞬間に、手を挙げてゲーム・クロックを止めましょう。手を挙げることで、相手審判に確認をする時間が生まれます。より正確な判定をするために、確認してから方向を示すようにしましょう。
- ②ファウルをTOへ伝達するときは、一つ一つの動作をゆっくり、はっきり示すことが大切です。また、チームの色と番号は必ず大きな声で伝えましょう。スコアラーと目を合わせ、OKサインまで見届けましょう。
- ③45°とオープンアングルを意識して、二人で10人のプレイヤーを把握しましょう。



45度とオープンアングル

→オフィシャルズ・マニュアルP15より
※左の図のように体の向きを45度に
しましょう。

JBAに示されている重点項目

- ①プレゼンテーション → 正確なテーブルレポート
- ②メカニクス → アウトオブバウンズの協力
- ③プレーコーリング → シリンダーの理解

